

2019年5月10日

# 2019年3月期 連結決算の概要

 株式会社 有沢製作所

# 目次

- 2019年3月期 連結決算
- 2020年3月期 業績予想
- 2019年3月期 主要経営指標

## 2018年3月期 連結業績

(単位:百万円)

	'18.3月期 通期実績	'19.3月期 2/7予想	'19.3月期 通期実績	前期比	予想比
売上高	40,909	44,800	44,728	9.3%	-0.2%
営業利益	3,627	3,200	3,119	-14.0%	-2.5%
経常利益	4,044	4,300	4,297	6.3%	-0.1%
純利益	3,452	2,770	2,861	-17.2%	3.3%
期末為替レート(円/\$)	106.24	110.00	110.99		

- ・前期比では、電子材料及び産業用構造材料が増収となったものの、電子材料の収益低下により、営業利益で減益となった。
- ・経常利益は、18.3月期に計上した為替差損が差益に転じたこと等により増益となった。
- ・純利益は、18.3月期に計上した投資有価証券売却益が減少したことにより減益となった。

## セグメント別 売上高

(単位:百万円)

	売上高			前期比	予想比	
	'18.3月期 通期実績	'19.3月期 2/7予想	'19.3月期 通期実績			
電子材料	26,758	28,900	28,770	7.5%	-0.4%	
産業用構造材料	7,221	8,300	8,395	16.3%	1.1%	
電気絶縁材料	3,228	3,200	3,128	-3.1%	-2.3%	
ディスプレイ材料	2,988	3,650	3,700	23.8%	1.4%	
関連商品・他	714	750	735	2.9%	-2.0%	
合 計	40,909	44,800	44,728	9.3%	-0.2%	

- ・電子材料は、リジッドプリント配線板事業を担う子会社の加入により、前期比7.5%増となった。
- ・産業用構造材料は、水処理用圧力容器及び航空機用ハニカムパネルの増加により、前期比16.3%増加した。
- ・ディスプレイ材料は、医療用途向け製品の増加等により、前期比23.8%増加した。

## セグメント別 売上高・利益 (前期比)

(単位:百万円)

	売上高			セグメント利益		
	'18.3月期 通期実績	'19.3月期 通期実績	増減	'18.3月期 通期実績	'19.3月期 通期実績	増減
電子材料	26,758	28,770	2,012	3,113	2,621	(492)
産業用構造材料	7,221	8,395	1,174	1,110	1,393	283
電気絶縁材料	3,228	3,128	(100)	608	431	(177)
ディスプレイ材料	2,988	3,700	712	(56)	115	171
関連商品・他	714	735	21	241	192	(49)
合 計	40,909	44,728	3,819	5,016	4,752	(264)
			全社費用	(1,389)	(1,633)	
			営業利益	3,627	3,119	(508)

- ・電子材料は、増収の主要因となったリジッドプリント配線板の収益悪化に加え、主力である多機能携帯端末向け製品の先行き不透明感を背景とする生産減により、増収減益となった。
- ・ディスプレイ材料は、黒字転換した。

## 【参考】セグメント別 売上高・利益 (2/7予想比)

(単位:百万円)

	売上高			セグメント利益		
	'19.3月期 2/7予想	'19.3月期 通期実績	増減	'19.3月期 2/7予想	'19.3月期 通期実績	増減
電子材料	28,900	28,770	(130)	2,700	2,621	(79)
産業用構造材料	8,300	8,395	95	1,350	1,393	43
電気絶縁材料	3,200	3,128	(72)	440	431	(9)
ディスプレイ材料	3,650	3,700	50	120	115	(5)
関連商品・他	750	735	(15)	190	192	2
合 計	44,800	44,728	(72)	4,800	4,752	(48)
			全社費用	(1,600)	(1,633)	
			営業利益	3,200	3,119	(81)

・多機能携帯端末向け電子材料が予想を下回ったことにより、直近予想に対し増収減益となった。

# 目次

- 2019年3月期 連結決算
- 2020年3月期 業績予想
- 2019年3月期 主要経営指標

## 2020年3月期の連結業績予想 (前期比)

(単位:百万円)

	'19.3月期 上期実績	下期実績	通期実績	5/10予想		下期予想	前期比	通期予想	前期比
				'20.3月期 上期予想	前期比				
売上	22,707	22,021	44,728	22,650	-0.3%	22,950	4.2%	45,600	1.9%
営業利益	1,732	1,387	3,119	1,400	-19.2%	1,650	19.0%	3,050	-2.4%
経常利益	2,589	1,708	4,297	1,950	-24.7%	2,150	25.9%	4,100	-4.6%
純利益	1,772	1,089	2,861	1,250	-29.5%	1,500	37.7%	2,750	-3.9%
期末為替レート(円/\$)	113.57		110.99	110.00				110.00	

- ・電気絶縁材料、ディスプレイ材料等が伸長し増収となるものの、電子材料の固定費増加や品種構成の変化により利益減少を見込む。

## 2020年3月期のセグメント別売上高予想（前期比）

（単位：百万円）

				5/10予想					前期比
	‘19.3月期 上期実績	下期実績	通期実績	‘20.3月期 上期予想	前期比	下期予想	前期比	通期予想	
電子材料	14,699	14,071	28,770	14,200	-3.4%	14,700	4.5%	28,900	0.5%
産業用構造材料	4,257	4,138	8,395	4,300	1.0%	4,200	1.5%	8,500	1.3%
電気絶縁材料	1,570	1,558	3,128	1,700	8.3%	1,800	15.5%	3,500	11.9%
ディスプレイ材料	1,802	1,898	3,700	2,100	16.5%	1,850	-2.5%	3,950	6.8%
関連商品・他	379	356	735	350	-7.7%	400	12.4%	750	2.0%
<b>合 計</b>	<b>22,707</b>	<b>22,021</b>	<b>44,728</b>	<b>22,650</b>	<b>-0.3%</b>	<b>22,950</b>	<b>4.2%</b>	<b>45,600</b>	<b>1.9%</b>

- ・電子材料は、微増に留まる。
- ・産業用構造材料は、ハニカムパネルが増加する。
- ・電気絶縁材料は、スポット受注により増加する。
- ・ディスプレイ材料は、3D材料とアミューズメント向製品が増加する。

## 2020年3月期通期のセグメント別売上高・利益予想（前期比）

（単位：百万円）

	売上高			セグメント利益		
	'19.3月期 通期実績	'20.3月期 5/10予想	増減	'19.3月期 通期実績	'20.3月期 5/10予想	増減
電子材料	28,770	28,900	130	2,621	2,400	(221)
産業用構造材料	8,395	8,500	105	1,393	1,350	(43)
電気絶縁材料	3,128	3,500	372	431	500	69
ディスプレイ材料	3,700	3,950	250	115	200	85
関連商品・他	735	750	15	192	200	8
<b>合計</b>	<b>44,728</b>	<b>45,600</b>	872	<b>4,752</b>	<b>4,650</b>	(102)
			全社費用	(1,633)	(1,600)	
			<b>営業利益</b>	<b>3,119</b>	<b>3,050</b>	(69)

- ・電気絶縁材料、ディスプレイ材料等が伸長し増収となるものの、電子材料の固定費増加や品種構成の変化により利益減少を見込む。

## 2020年3月期上期のセグメント別売上高・利益予想（前期比）

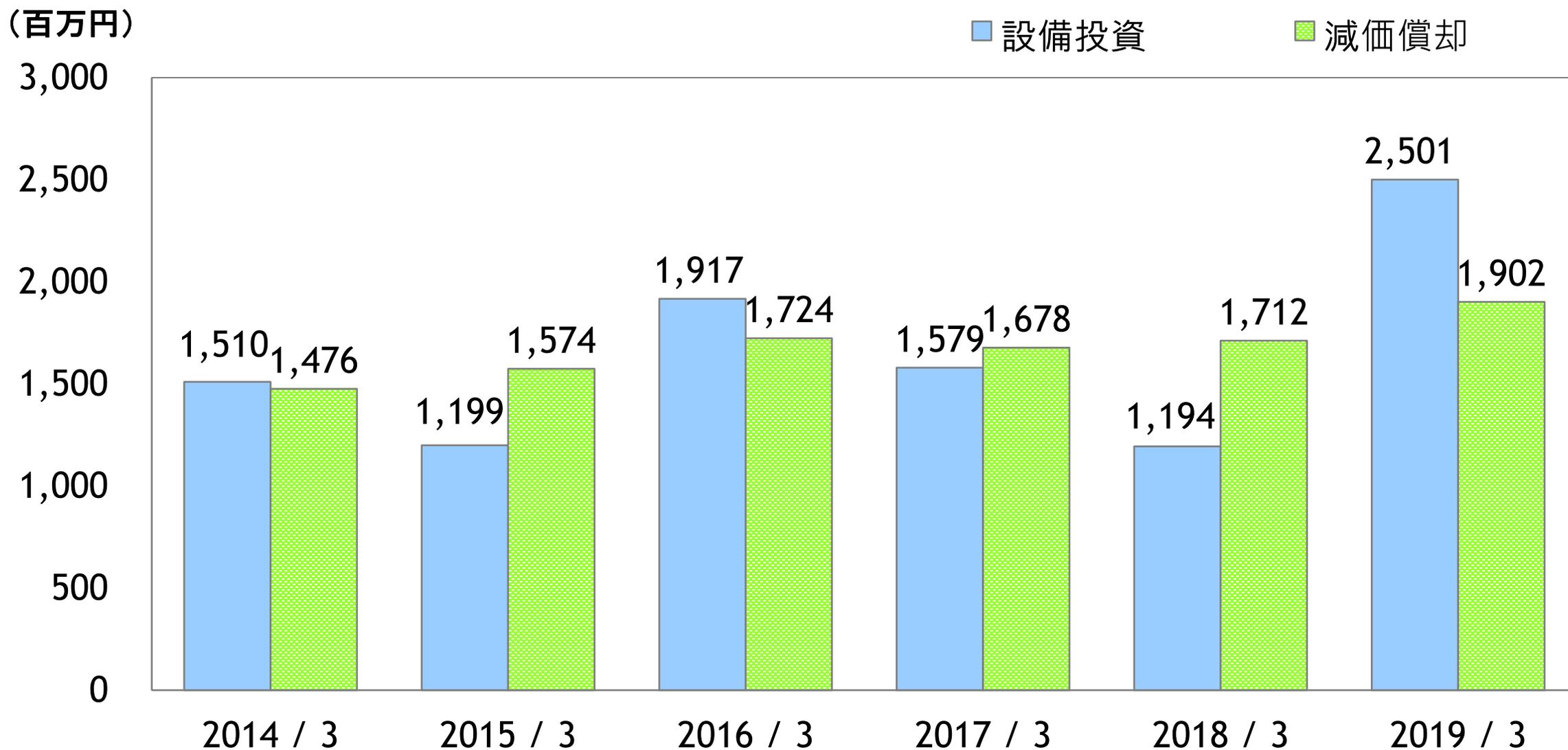
（単位：百万円）

	売上高			セグメント利益		
	'19.3月期 上期実績	'20.3月期 5/10予想	増減	'19.3月期 上期実績	'20.3月期 5/10予想	増減
電子材料	14,699	14,200	(499)	1,392	1,100	(292)
産業用構造材料	4,257	4,300	43	742	680	(62)
電気絶縁材料	1,570	1,700	130	231	240	9
ディスプレイ材料	1,802	2,100	298	80	150	70
関連商品・他	379	350	(29)	108	80	(28)
合 計	22,707	22,650	(57)	2,553	2,250	(303)
			全社費用	(821)	(850)	
			営業利益	1,732	1,400	(332)

# 目次

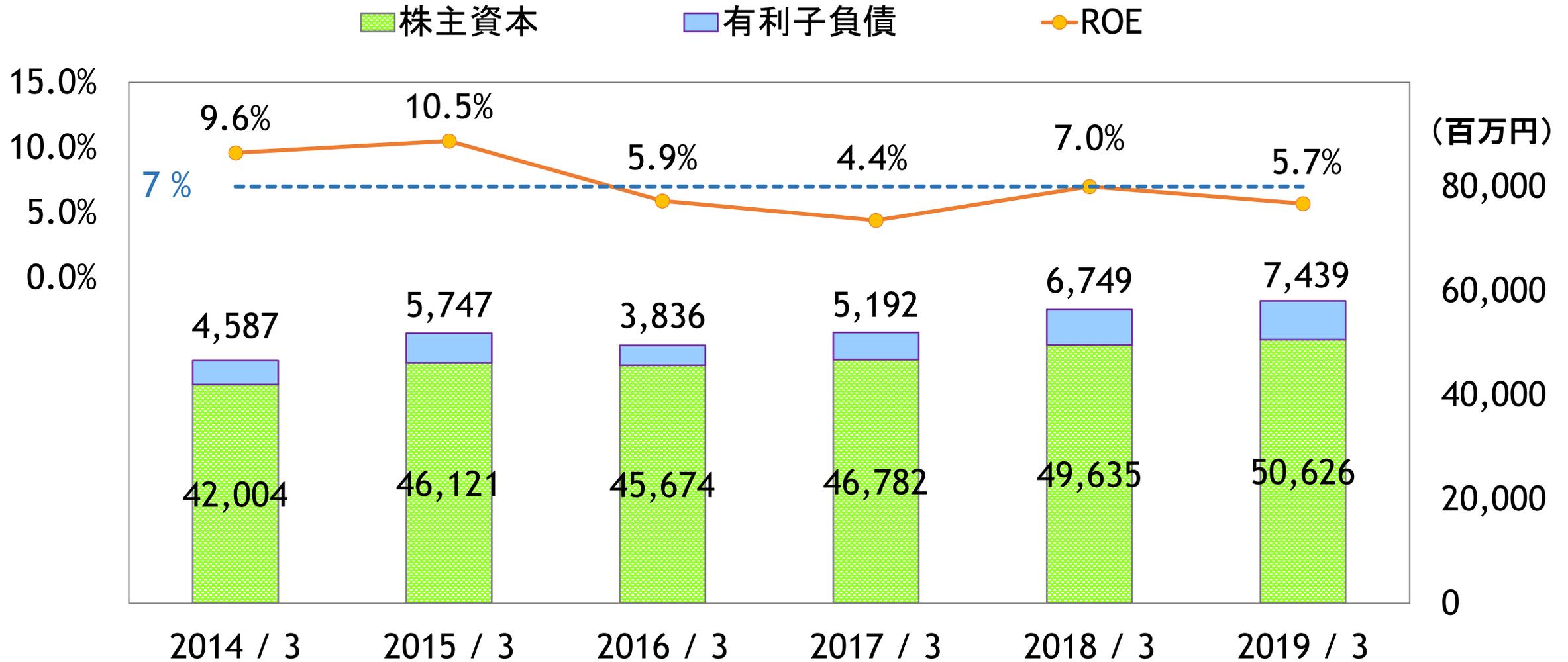
- 2019年3月期 連結決算
- 2020年3月期 業績予想
- 2019年3月期 主要経営指標

## 設備投資・減価償却費の推移

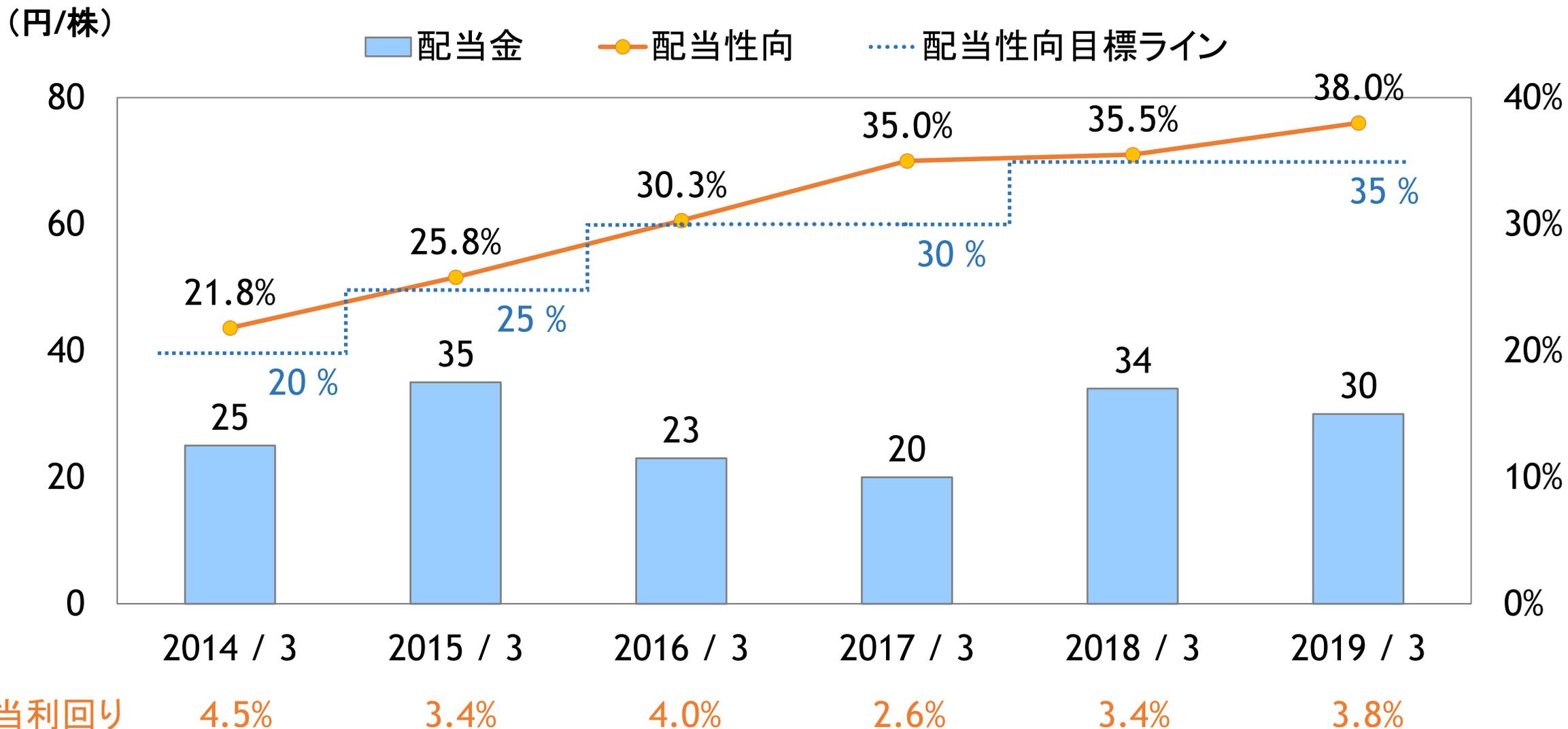


# ROE の推移

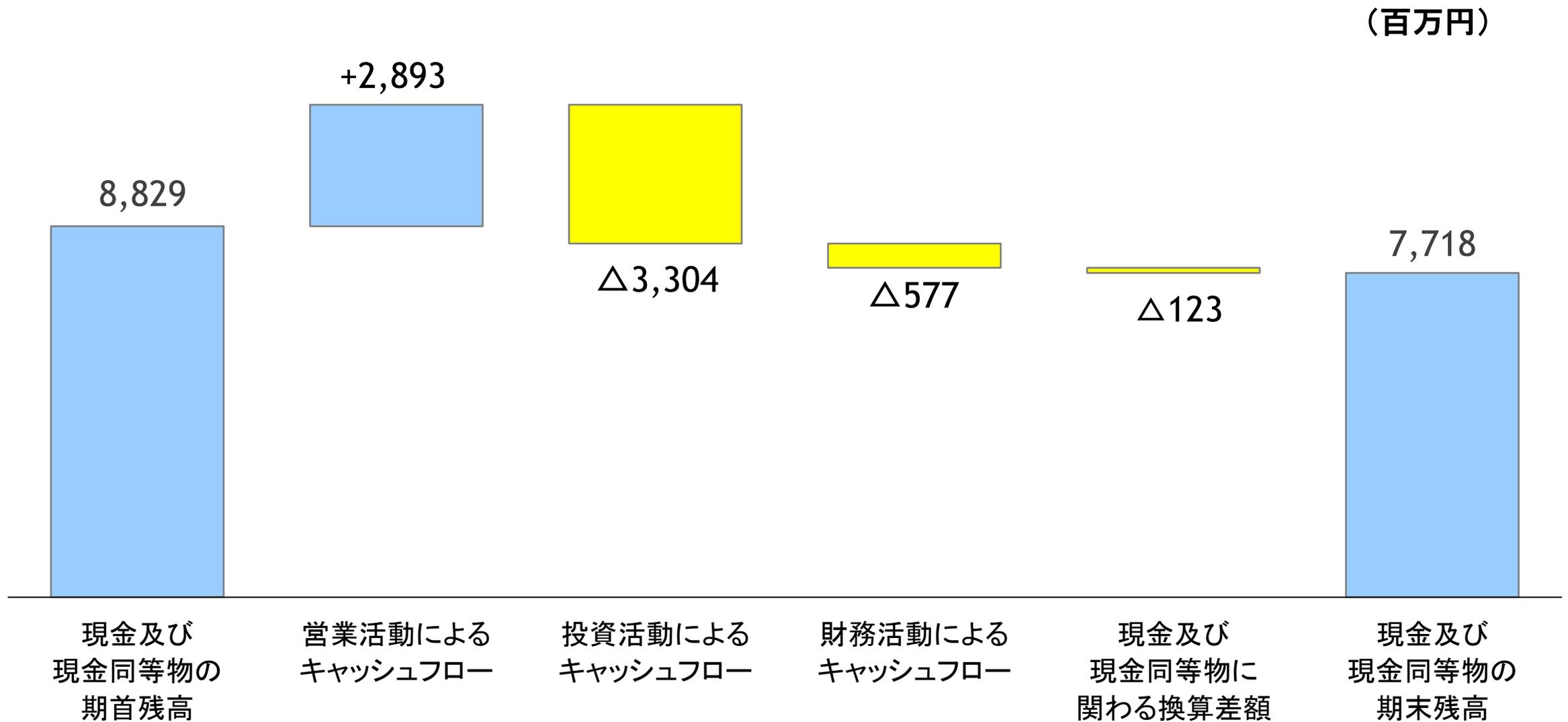
ROE= 当期純利益 / 株主資本



# 配当金・配当性向の推移



## 連結キャッシュフロー計算書 (要旨)



本資料は、株式会社有沢製作所(以下当社)による口頭説明によって補完され、かつ、かかる説明との関連性において検討されるべきものです。当社の事前の書面による同意なしに、本資料及びその内容をいかなる目的にも使用することはできなく、また本資料の内容を公表する権利若しくは第三者に開示する権利を付与するものではありません。

本資料に示されている情報は、当社経営陣の予測に基づくもの、或いは本資料作成時点における実勢及び当社の見解に依拠したものであり、予告無しに変更されることがあります。当社は、公の情報源から入手した情報、その他当社の検討した情報が全て正確かつ完全であることを前提に本資料を作成しており、これらの情報について独自の検証は行っておりません。